

すごいっしょ！ひだか～知ってる？！ひだかのトマト～

〇JAびらとりの「びらとりトマト・ニシパの恋人」って知ってる？

JAびらとり（平取町・日高町）は、施設栽培による道内一のトマト産地です。雪が少なく比較的温暖な気候を活かし、3月から定植を始め、5～11月まで出荷しています。また、平取町には「トマトを作りたい！」と志し、農家となった若い人が多く、ベテラン農家から若手農家まで、みなさん、一生懸命おいしいトマトを作っています！



写真1 若手農家と苗の状態を確認中



写真2 定植作業

〇地域に定着していったトマト栽培

平取町のトマト栽培は昭和47年に6戸の農家から始まりました。その後、産地として成長し、生産部会設立50周年を迎えました。令和4年度は、生産戸数151戸、作付面積約104haとなっています（図1）。

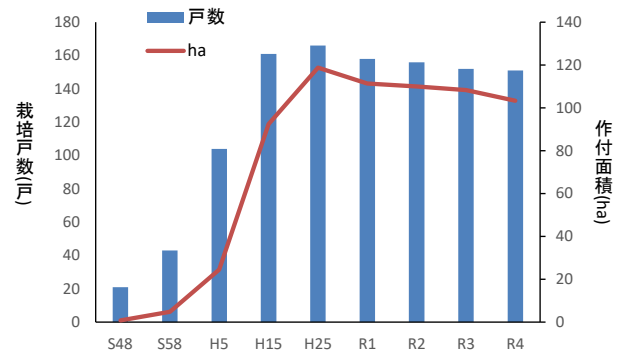


図1 平取町トマト栽培戸数、面積の年次推移（JAびらとり調）

販売金額も、生産者・町・農協の努力により順調に伸ばしており、近年は、40億円を上回るようになりました。（図2）

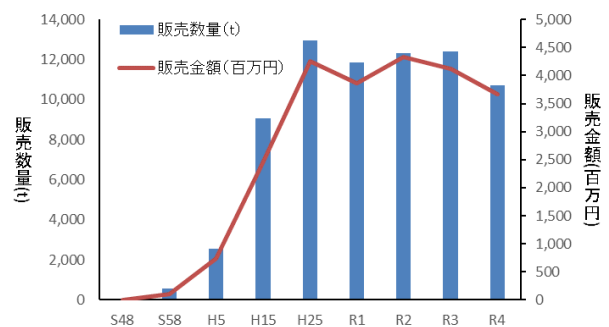


図2 平取町トマト販売数量と販売金額（JAびらとり調）

〇おいしさのひみつ

びらとりトマトはすべて「桃太郎」で、糖度と酸度のバランスがよい品種です。北の農産物表示制度「YES!clean」の認証を受けており、有機物の施用等による土作りなど、環境負荷が少ない栽培方法を取りながら、安全・安心なトマトを生産し続けています。

